

北九州市にぎわいづくり懇話会

第5回理事会・議題

日時：平成20年5月12日（月） 15時～

場所：北九州市役所本庁舎 5階 特別会議室A

北九州市にぎわいづくり懇話会 第5回会議 次第

●座長あいさつ

●事務局人事異動紹介

■報 告

- 1 理事の交代について … P 1

■議 案

I 懇話会組織について

- 1 新しい理事の就任について … P 1
2 規約の改定について … P 1

II 平成20年度事業（案）について

- 1 理事会直轄事業 にぎわいミーティングについて … P 2
2 企画調整委員会事業 … P 2
3 市民活動推進委員会事業 … P 3
4 情報誌「雲のうえ」制作事業 … P 4

III 平成20年度懇話会予算（案）について

- 1 平成20年度予算 … P 5
2 平成20年度「雲のうえ」予算 … P 6

(参考)

- 1 平成19年度決算見込み … P 7
2 平成19年度「雲のうえ」決算見込み … P 8

■その他

- 1 青年会議所全国大会の誘致について
2 「にぎわいづくり7か条」について …資料4
3 にぎわいづくり懇話会ホームページの活用について …資料5
4 ニューウエーブ北九州の集客について …資料6
5 ウオーキングマップ、カレンダーの発行について
6 市制45周年記念開催 セパ交流戦への協力について
7 青少年育成チャリティ ボクシング大会の支援について

報 告

1 理事の交代について

- (1) 北九州商工会議所 専務理事 (にぎわいづくり懇話会 監事)
(新) 羽田野 隆士氏 (旧) 光井 敏博氏
- (2) TOTO 株式会社 執行役員
(新) 平野 氏貞氏 (旧) 狩生 信安氏

議題 1 懇話会組織について

1 新理事の就任について

- (1) (社) 北九州市観光協会 専務理事 植木 利雄氏
- (2) (社) 北九州中小企業経営者協会 会長 住田 精宏氏
- (3) (財) 西日本産業貿易コンベンション協会 専務理事 安藤 英和氏

2 規約の改定について

…資料 1

(1) 改定箇所

① 第 10 条 (事務局)

事務局は、当分の間、北九州市企画文化局に置く。

② 別表第 1 (第 3 条関係)

理事名簿を修正

羽田野隆士、平野氏貞

「議題 1 新理事の就任について」が承認された場合

植木 利雄、住田 精宏、安藤 英和

議題2 平成20年度事業（案）について

1 理事会直轄事業 にぎわいミーティングのテーマについて

- ・日韓旅客定期航路「門司―釜山」国際フェリー就航に伴う地元の受入れ体制について
*別紙資料2参照
- ・類似団体間（観光協会、商工会議所、コンベンション協会、KPECなど）
- ・サービス業界間（ホテル協議会、料飲組合など）
- ・交通事業者間（JR、西鉄、タクシー、モノレールなど）
- ・大型店舗（井筒屋、リバーウォーク、小倉中央商連など）

2 企画調整委員会事業（案）

平成19年度に検討したアイデアの事業化に向けた検討・調整を行うとともに、新規事業の開発を行う。

(1) 小倉屋台村

- ・小倉都心部に公園や民地等を活用した屋台村の設置を検討
- ・来訪者の滞在時間の長時間化や宿泊を誘因するとともに、小倉都心部の活性化を図る
- ・現在、屋台村のマネージメントができるキーマンとの折衝や、場所に関して不動産会社と協議を実施するとともに、民間を中心とした検討委員会の設置準備を行っている

(2) 洞海湾クルーズ

- ・洞海湾のクルージングを核として、周辺地域の近代化産業遺産を巡るツアーを検討
- ・洞海湾は、現役の工場と産業遺産が面し、新旧の融合を体感できるとともに、周辺には、東田ミュージアム群、炭鉱に関する施設などがあり、互いに連携を図ることで、新しい集客の仕組みをつくることが可能
- ・現在、実行委員会の立ち上げに向け、ネットワーク作りに取り組んでいる

(3) ナイトカルチャー事業

- ・演劇・コンサート・映画など、夜の文化イベントの開催を促進し、夜のにぎわいづくりや宿泊客の増加を狙うもの（国内では大阪商工会議所が実施）
- ・本年1月、北九州ホテル協議会と協議したところ、前向きに検討したいと回答を得た
- ・連携施設との調整や仕組みづくり、採算性の精査が今後の課題

(4) スカイバス（屋根がない2階建てバス）の運行

- ・期間を限定し、本市の観光地を巡るスカイバスの運行を検討
- ・地域の再発見や、観光客の増加を狙う
- ・実施主体は、JTB、日の丸リムジン、地元バス会社を中心とする実行委員会を検討
- ・採算性について、具体的な検討が必要

3 市民活動推進委員会事業（案）

（1）ホームページ（HP）の運営（平成20年3月開設）

本HPは、本市の魅力を市内外に広く発信するとともに、インターネットを通じたコミュニティの構築を図り、本市の「にぎわいづくり」に関する有益な情報交流を行うことを目的として運営を行っている。

本HPは、既存の市内地域情報型のウェブサイトとの連携を図りながら、本市の「にぎわいづくり」の総合窓口となるウェブサイトを目指す。

（2）にぎわいづくり大発会

本市のにぎわいづくりの活動を活発化するために、さまざまな分野において活動されている市内の団体・企業・市民・行政などが一同に集まり、

- ① お互いの活動内容及び状況を知る
- ② 自らの活動をPRする
- ③ 活動に必要な「ヒト・モノ・情報」を得る など

を目的とした交流会を開催する。

（参考：平成19年度実績）

- ・ 日 時：平成20年3月22日（土）15時30分～17時30分
- ・ 場 所：北九州国際会議場
- ・ 参加者：約70団体（207名）
- ・ 交流会開催後、参加企業からNPOへの協賛が決定するなど一定の成果をあげた

（3）北九州かるた

子どもたちに北九州の歴史や文化を伝え、郷土愛や地域の誇りを認識し、かつ大人になってからも北九州のことが自然に語れるような「北九州かるた」を製作する。

今後、北九州青年会議所を中心に実行委員会を立上げ、「句」の公募方法や「挿絵」について検討を開始する。

（4）歩いて楽しいまちづくり

長崎さるく、別府八湯ウォークや語り部などのノウハウを参考に、我がまち再発見・歩いて楽しいまち運動を実現する。

まちなかの歩行空間を魅力的にしたり、その空間を楽しめる仕組みづくりを行ったりすることにより、来訪者（観光、出張、買物等）に対するイメージアップを図るとともに、コンパクトシティの実現に向けたまちづくりに寄与することを目的とする。

歩行コースの設定にあたっては、ウォーキングマップを活用する。

4 情報誌「雲のうえ」制作事業（案）

1. 趣 旨

ビジターズ・インダストリーの推進・まちの賑わいの創出には本市の魅力を市内外の多くの方々に知ってもらわなければならない。

本市の魅力を広く発信するための情報誌を作成し、それらを活用することによる都市イメージアップを図っていくこととする。

2. 情報誌概要

刻々と変わり行く北九州市の「いま」を、毎号ひとつのテーマに沿って描き出すワンテーママガジンとする。

(1) 制作費用

4, 160万円（市負担金、広告料等）

(2) 装丁

A B版変型 52ページ

(3) 発行部数

10万部

(4) 発行月

年4回の季刊誌 4月、7月、10月、1月の25日に発行

3. 発行計画

第7号 「娯楽」 4月25日発行

小倉競馬、若松競艇、小倉競輪をめぐる街の娯楽の殿堂の紹介。

第8号 「山」 7月25日発行

平尾台、皿倉山、足立山など北九州の山々の紹介。

第9号 「祭り」 10月25日発行

小倉祇園、黒崎祇園、戸畑祇園、わっしょい百万夏祭り等の街の祭り特集。

第10号 「未定」 1月25日発行

議題3 平成20年度予算(案)について

1 平成20年度 懇話会運営事業予算(案)について

(単位：千円)

(1) 【収入の部】	合計	6,550
①民間負担金(民間企業協賛金)		3,000
②市負担金		3,000
③その他収入額		550
・大発会参加料	400	
・ホームページバナー等広告費	150	
(2) 【支出の部】	合計	6,550
①懇話会運営費(民間団体・企業の連携促進)		(300)
ア 会議費		300
②民間によるVI事業の企画・立案(企画調整委員会)		(1,650)
ア 小倉屋台村		300
イ 洞海湾クルーズ		300
ウ ナイトカルチャー		300
エ スカイバス		300
オ その他新規事業開発費		450
③VIキャンペーン事業(市民活動推進委員会)		(4,150)
ア ホームページ運営費		2,200
イ 大発会(参加費収入額 400)		700
ウ 北九州かるた		500
エ 歩いて楽しいまちづくり		300
オ その他新規事業開発費		450
④その他事業		(300)
ア(仮称)北九州ミュージックフェスタ in 紫川		300
⑤予備費		(150)
(3) 剰余金【前年度繰越額】	合計	2,278

2 平成20年度 「雲のうえ」制作事業予算(案)について

(単位:千円)

(1)【収入の部】

- ①市負担金
- ②広告費
- ③前年度繰越金

合計	41,609
	14,600
	26,800
	209

(2)【支出の部】

- ①制作費
- ②事務費

合計	41,609
	41,200
	409

(参考)

1 平成19年度 懇話会運営事業 決算見込みについて(5月12日現在)

(単位:千円)

	【 予 算 額 】	【 決 算 見 込 額 】
(1) 収入の部	6,000	5,708
①民間負担金	3,000	2,300
②市負担金	3,000	3,000
③雑収入 (にぎわいづくり大発会参加費)	0	408

	【 予 算 額 】	【 決 算 見 込 額 】
(2) 支出の部	6,000	3,430
①懇話会運営費 (民間団体・企業の連携促進)	(400)	(160)
ア 民間連携促進 「(仮称) にぎわいミーティング」	100	0
イ 会議費	300	94
ウ 協賛金等	0	66
②民間によるVI事業の企画・立案 (企画調整委員会)	(800)	(3)
ア 民間主体事業企画調査費	800	3
③VIキャンペーン事業 (市民活動推進委員会)	(4,800)	(3,267)
ア ホームページ運営費	2,500	2,500
イ 団体表彰費	500	0
ウ (仮称) レッツシティ北九州運動	1,000	0
エ 人材育成	800	0
オ にぎわいづくり大発会	0	767

(参考)

2 平成19年度 「雲のうえ」制作事業 決算見込みについて(5月12日現在)

(単位：千円)

	【 予 算 額 】	【決算見込額】
(1) 収入の部	39,400	39,400
①市負担金	14,000	14,000
②広告費	25,400	25,400

	【 予 算 額 】	【決算見込額】
(2) 支出の部	39,400	39,190
①制作費	39,085	39,087
②事務費	315	103